

川崎天然ガス発電所3・4号機増設計画 環境影響評価方法書 検討事項一覧

■事業計画について

項目	検討事項	内容
事業計画		

■環境影響評価項目について

項目	検討事項	内容
全般的事項	図書の記載について	専門的な用語や内容は、一般の方が理解しやすいように表現方法を工夫して記載
大気環境	大気質	窒素酸化物の排出削減について 二酸化窒素の環境基準への適合という視点にとどまらず、二酸化窒素は光化学オキシダントやPM2.5の原因にもなることから、それらの削減対策という視点も考慮し、更なる排出低減を検討
	騒音	防音壁の取扱いについて 防音壁について、本事業の影響を予測した結果を踏まえ、取扱いを記載
	振動	
	冷却塔白煙	予測手法について 既設冷却塔の影響を説明し、更に本事業の影響を加え、全体の影響として定量的に予測 定量的な予測が難しい場合は、定性的に視程への影響を確認 成分について 冷却塔白煙を構成する各成分を記載
水環境	水質	排水温度について 1～4号機全ての排水が合流した後の排水温度を具体的に説明し、放流海域への影響について記載
		工事排水について 工事排水に含まれる濁りがどのようなものか、具体的に記載
	底質	
	流向及び流速	
その他の環境	地形及び地質	

項目	検討事項	内容
動物	コチドリについて	生息環境の改変について、1・2号機の時の影響も含めて時系列的に整理し、定量的に予測
		保全措置に関しては、既存の砂礫地の使いやすさや緩衝樹林の今後の管理方法など、これまでの保全措置の拡充も含めて検討
植物		
生態系	海域の動植物及び生態系への影響について	排水に関して、例えば全窒素などの局所的な影響が生じ、富栄養化等によって海域の動植物及び生態系への影響をもたらすことはないか検討するとともに、これまでの保全対策の拡充も含めて対応を検討
景観		
人と自然との触れ合いの活動の場		
廃棄物等		
温室効果ガス等	排出削減対策について	長期的な視点に立った排出削減対策を講じていくことが重要なので、本事業においても、一事業者として長期的な視点から検討
		排出削減対策の記載に当たっては、定量的な表現を用いる等、一般の方が理解しやすいよう丁寧に説明